



1982年3月号

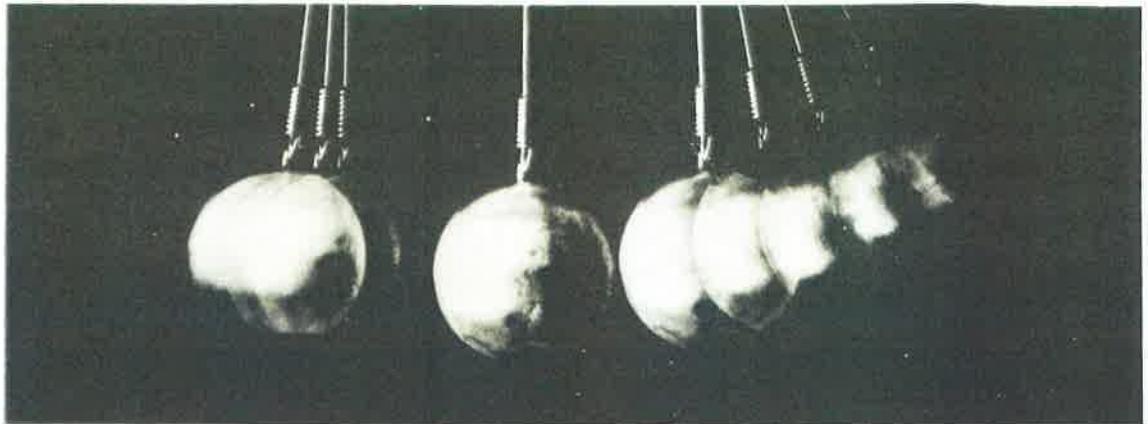


今
春
号

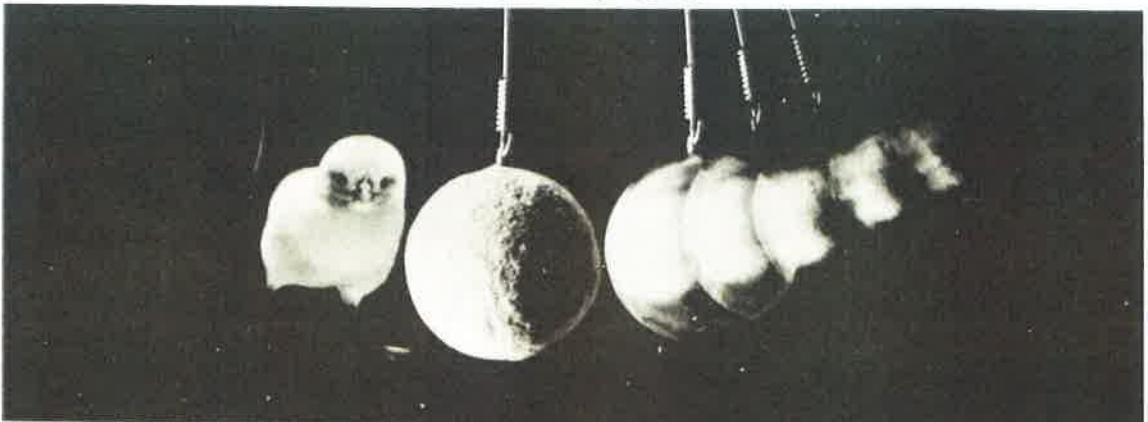
No.67

墨東ゴム工業会

事務局 東京都墨田区墨田町2丁目35番6号 長瀬ゴム内 TEL (614) 3501



どこ吹く風……



低硬度加硫ゴムに最適なポリマー

norsorex[®]
(ノーソレックス)

ノーソレックスは、-35°C ~ +50°C の広い温度範囲にわたって高いダンピングファクターを示す粉末状の合成ゴム。緩衝材、吸音材としてすぐれた効果を発揮する新しい素材です。いま、自動車業界をはじめ電気業界などのさまざまな分野で使用され、高い評価を得ています。

ノーソレックスの特長

- 1 スポンジ、ゴムに匹敵する低硬度ゴム製品(硬さ12~30)を、簡単に押出成形、射出成形できます。
- 2 これは多量の伸展油をブリードすることなしに添加でき、かつ分子量が巨大であるため、コンパウンドのグリーン・ストレングスや高温における引裂強さが大きいこと、コ
- 3 ノーソレックスは、コンパウンド中の空気抜けが良く、現場成形性が極めて容易であることなどの特長があるからです。
- 4 寸法精度が非常にすぐれていますから複雑な形状のものが設計可能になります。
- 5 粉末状ポリマーですから、フィラー、オイル、促進剤、シジェルミキサーでブレンドして粉状フルコンパウンドを作り、押出機、射出成形機へダイレクトフィートできます。
- 6 広い温度範囲で高いダンピングファクターが得られますので防振材・制振材に最適です。
- 7 二重結合を有しますので、加硫は扱いやすい硫黄が使えます。

 日本ゼオン株式会社

お問合せ先／本社製品技術部ゴムグループ

R CdF Chimie

本社 東京都千代田区九の内2-6-1 (古河総合ビル) 電話 03(216)1771 大代表 〒100
大阪支店 大阪市北区堂島浜2-1-29 (古河大阪ビル) 電話 06(343)0721 代表 〒530
名古屋支店 名古屋市中区錦19-24 (名古屋第一ビル) 電話 052(231)8871 代表 〒460
岡山営業所 岡山市中山西2-3-1~(202) 電話 0862(31)0201 代表 〒700



第19巻第1号

(67号)

目 次

会長所感	長瀬二郎	2
度重なる大惨事に思う	菅谷満良	4
ソ連の脅威と日本の立場	鶴岡秀世	5
鶴岡さんの思い出	右川清夫	7
今も昔も	堀川英助	9
「思い出」	曾我章	11
中国駆け歩き	右川清夫	12
ニックネーム	富岡光雄	14
日本ゴム工業会「中小企業レポート」	菅谷満良	15
ゴム中小企業給与調査(日本ゴム工業会調べ)		19
墨東ゴム工業会ゴルフ会	田中昭二	22
事務局報告		25
編集後記		31
墨東工業会名簿		32

精工のゴム薬品

加硫剤 MS-R

共架橋剤・硬化剤
ハイクロスM老化防止剤
NONFLEX
ノンフレックス素練促進剤 再生剤
リクレイミングオイル R-100表面きれつ防止剤
SUNTIGHT
サンタイト S.R.Zオゾン劣化防止剤
OZONONE
オゾノン 3C・35・3W

●老防・加工助剤の専門メーカー

C 精工化学株式会社

東京営業所 101 東京都千代田区神田司町2-6 平沼ビル4F

電話 (03) 254-2771

大阪営業所 541 大阪市東区道修町1-3 花房ビル

電話 (06) 231-4361

老防の精工

有機・無機ゴム用配合薬品

各種ゴムマスターバッチ

ゴム・PVC・ポリオレフィン用

ネオプレン及びネオプレンコンバウンド

各種顔料

精工化学(株)・昭和ネオプレン(株)・神島化学工業(株)
住化カラー(株)・日本石油(株) 他

三洋商事株式会社

本社 東京都千代田区内神田2-7-3 ☎ 03-254-4781
 大阪営業所 大阪市東区道修町1-3 ☎ 06-222-2297
 福山出張所 福山市丸の内2-9-3 ☎ 0849-24-8038

会長所感

早春の候益々御清祥の御事と存じます。

さて昨年をかえりみますとき、国の内外をとわず、政治、経済共に文字通りの暗いニュースの一年間がありました。国際政治は一昨年末からのアフガン問題、イラン、イラク問題の解決はおろか、昨年はボーランド問題も加わり、世界中の人の平和に対する願望とは裏腹にさらに混迷を深め、緊迫した状勢でございます。当然のことながら国際経済問題も大きくゆさぶられております。一方国内に目をむけますとき、懸念されましたエネルギー問題は、小康状態をたもつており、又卸売物価の安定にもかかわらず、消費需要の長期停滞の改善のきざしはあらわれず、景気の上昇現象は見られません。

貿易問題につきましても、摩擦の拡大は今後の大問題でございましょう。かような現況の中で迎えた新しい年であり、私共中小経営者にとりましては将来の方針舵取りの決定に深刻な問題を投じております。

私は昨年会報所感と致しまして、合理化問題の目的方法につき事例をのべさせて頂きましたが、本年は工業会としての行動に移向できることを期待致します。当工業会も本年で満二十周年を迎えます。過

ぐる二十年間会員皆さんの団結と御協力の中できづきあげられた実績の評価と共に、これから活動目標の中核を明確に定めたいと念願致します。

会員の皆さんの討議のもとに密度の高い活動方針を定めた上で二十周年を祝いたいと切望致します。

最後に会員皆様の益々の御健勝と御繁栄を祈念申し上げますと共に、成人に達した墨東ゴム工業会の

今後の発展につきましてより一層の御協力をお願ひして御挨拶と致します。

昭和五十七年一月吉日

墨東ゴム工業会
会長 長瀬二郎



一度重なる大惨事に思う

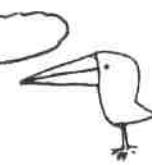
菅 谷 满 良

した時、ホテルも大きな被害者である。
一方、日航機の墜落事故でも今（二月十七日現在）片桐機長の事故直後の異常な行動と事実と符号しない証言とか、真相の究明を遅らせ、犠牲者の遺族を苛立たせている。機長の意識した行動による事故か、錯乱状態による事故かの決論は出ていないが、ここでも外からは従業員の管理についての経営責任を問われると共に、内からは労働条件や組織の改善について労働組合からの突き上げを受けるC八型機が着陸失敗により二十四名の犠牲者と数十名の重軽傷者を出した大惨事となつた。然も同じ日、フィリピンで美容師の観光団を乗せた航空機がシャングルに墜落したというニュースが伝わり、度重なる大事件に耳を疑つてしまつた。然もホテルニュージャパンの犠牲者の中には韓国、台湾の観光客も多く、その他の外国籍の人も含む国際的な事件となつた。そして今、焼死してしまつた若い英国人セールスマンの寝煙草が確定的原因と見られながら、現実には防火設備の不備と、管理の杜撰さと緊急時対応の悪さを指摘されているのはホテル側であり、その矢面に立っているのは横井英樹社長である。犠牲者の遺族の立場から見れば、消防設備が整つていたら、警報器が正しく作動していたら、又従業員の発見と誘導が早く正しく行われていたら、と悔まれることが沢山あるのではないか。
然し又、身から出たさびとは云いながら數十億の負債を抱え、再開のめどは立たず、火災の二日後には国税庁に敷地の差押えを受ける等、ホテルにとつても非情の災禍といふ事が出来よう。立場を異に

した時、ホテルも大きな被害者である。
一方、日航機の墜落事故でも今（二月十七日現在）片桐機長の事故直後の異常な行動と事実と符号しない証言とか、真相の究明を遅らせ、犠牲者の遺族を苛立たせている。機長の意識した行動による事故か、錯乱状態による事故かの決論は出ていないが、ここでも外からは従業員の管理についての経営責任を問われると共に、内からは労働条件や組織の改善について労働組合からの突き上げを受ける等、日航高木社長に対する風当たりは強い。

ホテルニュージャパンの場合も日本航空の場合も、元はと云えば一人の人間の些細な（とは云えないかも知れないが）不注意（或は乱心）から起きた事であるが、発端となつた人間が会社と関係があるなしに閑らず外部に対して会社は加害者なのである。私達自身も企業経営者として如何なる発端から加害者となり、同時に被害者とならないとも限らない。

二つの大惨事に照らして私達も改めて公器としての企業の立場を再認識しなければならないのではなかろうか。



ソ連の脅威と日本の立場

鶴岡ゴム工業株式会社

代表取締役 鶴 岡 秀 世

日本は軍事大国にならない。日本は最小限の軍備しかもたぬ。他国との脅威になる兵備はもたぬ。軍事力をもって安全保障には協力は出来ない。基盤的防衛力を漸増する。
このようにソ連の極東における軍備の増強などには目をつむり、アメリカの要求の如何にかわすかに苦労している状態である。これはほんとにおかしなことであると思う。国の安全を保持し国家の独立を守ることは政府の一番大切な責任なのである。だから政府は国の独立保全国防政策の万全を計らなければならないが政府は北方からのソ連脅威を具体的に分析しておるのである。大勢としてソ連の極東における軍備増強が頗著であることは世界の常識である。このソ連軍が我国に対し進攻する能力その方法作戦準備の進捗度訓練の状況等について検討した事はあるのであろうか。こういった努力を何もせずに「ソ連は平和的な国だ日本に対し進攻能力はない」などと何等の根拠もない無責任な論が横行しこれにわが政府は引けずられているのではないかと思われる所以である。殊に我国の戦略情報能力は弱いので國後島以北の状況は不明である。従つて不明の部分はこうではないかと想像し想定して相手の可能行動を判断しなけ

ればならない。そうすると相手の行動はある幅をもつて色々と行動を想定しなければならなくなる。従つてソ連軍は進攻して来ないなどという一つの結論を出せるものではない状況を知らずして抽象論で脅威の有無は無意味である。外国からの情報もわれに必要なものを呉れるとは限らない。殊に我国に機密保護法もないでの秘密情報はどの国からも貰えないものである。情報が少くても状況判断は漠然としたものとなる。どうしても自分で自分に必要な情報を集めなければならない。これが為には宇宙偵察衛星を開発運用することが望まれる。情報判断の誤りは日本敗戦に導いたこの教訓を忘れてはならない。ところが今の日本では十分な情報を判断して防衛政策が立てられているとは思えない。ソ連の極東に於ける軍備増強が頗著であるのにソ連の極東に於ける軍備増強が頗著であるのにこれに対応しようとする気配もみえない。油断は禁物である。我が国は攻勢戦略はとれないで国土戦の防戦戦略となるのである。我が国に於て進攻軍を迎へ討たねばならぬが先づ敵の進攻を抑止しなければならぬ。核の脅迫に対しても消極的には国民態勢を整えて国民の精神的動搖を防がねばならぬ。積極的にアメリカの核の傘を確実なものにしなければならない。これが為には非核三原則に検討を加えねばならない。何時までも核アーレギーに溺れて國の安全を危くしてはならない。今の日本の海岸線は裸のままである。昔は各地に要塞があつた。どこの国でも国境線は陣地で固めている。今の日本は侵略を受ける事はないものとしている。戦後

三十余年はアメリカの鉄腕に抱かれていたのでその必要はなかつたがそこまでアメリカに頼れなくなつてきた今日わが国土の外周を固めることは常識である。これをしようとしないのである。日本はどうかしている。いわゆる政治家の平和ボケの至す所である。国の独立を守るために長略軍に勝ねばならぬ。勝ためには防衛軍は精銳でなければならぬ。又補給体制も整備されてはなければならない。このことは去る大戦で三百万の英靈を生んだ教訓の示すところである。英靈一人一人がどういう原因で去らねばならなかつたかを考えれば我々は再び轍をふまないようになければならない。政府が防衛費の増加を押えるために自衛隊の装備に対し関心の薄いのは心配である。我々は持つことと「つるはし」でブルトーザに立ち向つて敗れ去る大戦の教訓を深く思ひいたす必要がある。十分な装備をしないで自衛隊に進攻軍を討てと命ずることは人命尊重の精神に反することになり世の常識と矛盾する。このことを為政者は深刻に考えてもらいたい。勝つために防衛軍の主力は戦略戦術の原則に従つて運用される。このことと直接国民を守ることは一致しない即ち野戦車は専ら敵を目標にして機動するのに對し国民国土を守る組織は土地に密着していかなければならないのである。自衛隊の任務は直接及び間接の侵略を未然に防止することに役立つのであるが侵略があった場合には国民の防護は二の次ぎとならざるを得ない。この点を政府も自衛隊も國民もよく考えて置かねばならない。長略軍と決戦を起さねばならない。我が日本はアメリカの安全保障の腕の傘の下に

する野戦車と地域に密着して國民を保護する地域軍とは區別されなければならない。現在わが国では自衛隊だけしかない。このままでは非常の場合決戦をすべき自衛隊の作戦を拘束し一方國民の不満を來すことは予想せられる。ここに於て地域防衛予備の構想を急ぎ検討すべきであると考える。核爆弾をはじめ空からくる破壊力はべらべら大きくなつたし、わが國は国土が狭くて逃げるところもない。この地下にもぐる以外に逃げるところはないことについて外国では三十年も前から真剣にとり組んでおつてスイス、スエーデン、フィンランドなど小国が真剣に熱心である。スイスのジュネーブには国際民防部があり世界の多くの国が加盟している。日本はこれに加盟していないのは不思議である。日本では市民防衛協会といふ団体がこの問題についてPRしている。我々は眞面目に生残る事と伝統、文化の防護、社会生産の維持を考えなければならぬと思われる。非核三原則はその一つ核の傘は確実なものにしたいがこの持込みは困るというこの矛盾を解決するものは超政策であろう。我々は沈黙するしかない。兵器を輸出しない政策も又矛盾であるのも一つ、わが國に必要なものは輸入するが外國から要請があつても兵器は輸出しないというのも、國家の理想外交政策を確立し国家の安全保障に真剣であればわが理想政策については輸出を認め我国の安全に反するものは拒否すればよい筈わが政策に自主性がなく観念的理想の亡靈に政策が拘束されていると思う。脅威を無視した防衛構想も矛盾の一つ。脅威の情勢判断防衛戦略、防衛力造成といふ思考過

程を踏むべきであるのにGNP一%以下が先走りアメリカの要求とか軍国主義論がやかましくわが国に対する脅威やどうして日本を守るかという事は論外になつてゐる。学者の中には今更軍備しても、とてもソ連には大刀打出来ない、だから軍備で対抗することは考えないので外交による安全保障を守るべきだというような人がいる。外交で軍事的侵略をカバーできると考へるのは現実ではない。本当にソ連を抑止する防衛力の造成はできないのであらうか。GNPほか同等のソ連その軍事力の1/4から1/8がわが国に指向されている。

その力に日本が対抗できない筈はない。できないのではなく、しようとするのである。備えあれば恐くないのだが、裸で居るから恐いのである。独自の戦略を創造し、これにあたつて兵器を開発し国民に決意を求むれば、ソ連の侵略を抑止することは可能である。脅威を抑止する事は可能であるが残念乍ら我国では抑止力をつくる事に對して真剣でない。国会を見ても革命勢力の謀略と宣伝によつて政府与党は野党にひつかき廻されている。防衛力の増勢をはかることは、停滞せざるを得ない状態である。こんな状態で万一危機を迎えるようなことがあれば、どんな事になるであろうか。八五年危機を唱えられている折柄寒心に堪えない。危機の来ない事を祈る外はないが、我々は苦難の道を歩むこともあると覚悟しておかねばならない。野にある我々は微力であるが、大戦に死した英靈にこたえるためにも、愛する子孫のためにも義勇公に奉ずる伝統的精神を振り起さねばならない。我が日本はアメリカの安全保障の腕の傘の下に

経済大国に築いた事を忘れてはならない。国を守ることを無視して他国に守らせる様な矛盾が何時迄続こうか我々は真剣に考えなければならない。

— 鶴岡さんの想い出 —

右川清夫

元氣だった鶴岡さんが突然亡くなられた。昨年の12月17日は例年墨田区内でやつていた忘年会を当番幹事の新企画で台東区千束の小じんまりとした料理屋で催した。忘年会なので、特に講師もなく、会は大変賑やかに終始した。鶴岡さんは大変元気に会の雰囲気と受け込まれ、皆の余興をきいて、おられた。長老ということでおつもお願いしていたので当日も中々の音頭を気軽にお願いするといつものように、二つ返事で引き受けて下さった。

鶴岡さんは墨東ゴム工業会を通じてその人柄が大変親しまれ、私共若輩に常にけん引車の役目をして下さっていた。

墨東ゴム工業会の運営についていつも問題意識を持たれ、会合も唯、飲み食いするだけの会であつてはならないといつも強調され、理事会でも必ず御自分の意見として強く打ち出されて居られた。

昨年、伊香保へ旅行した時の事である。丁度第二日目が、三洋電機の群馬の工場見学だったので、三洋電機で発行している群馬県の

名所めぐりの本で探した高崎のダルマ寺へ寄った時の想い出は忘れられない。当日は相憎の雨もようの中を、バスが寺の境内迄登らなければ、長い段々をあの不自由な足で一段一段、時間をかけて登らせてしまつた。幹事として大変不手際だったと心の中で恐縮していた。

にもかゝわらず、お寺の坊さんの説教をきいてその後に出た、普茶料理の昼食が余程お気に召したとみえて、後で何度もあれは美味かつたねと礼を云われた。階段の不手際を恐縮していたのにこの旅行で鶴岡さんから心のこもつたお礼を云われたので、ますます恐縮してしまつたものである。

鶴岡さん、いつまでも心安らかに、私共墨東ゴム工業会を見守つていて下さい。

(右川ゴム製造所)

早春三溪園散策

富 岡 光 雄

高速道路を横浜公園で降り、今日はエキゾチックな元町をしばらく振りに訪ねようと出掛けたものゝ、夕食を山下の中華街で採る事が目的だから、日が傾く迄何処かで時を過そと、ふと三溪園を思ひ出した。

七年前に他界した父が、好んで來ていた庭園だから思い出も多い。三溪園は、横浜財界に其の名を轟かせた絹貿易商原富太郎氏（号を三溪）が、京都、鎌倉などから建造物を明治三十九年に移築した。

三つの入江を有する庭園である。

自然を巧みに利用した十九万一千平方メートルの園内は、内外苑から成つてゐる。

休日など、会員諸氏に是非“お出掛けを”と申し上げたく、三溪園の御案内を供します。

門を入ると外苑が明るく広がつて、広い池の正面の丘に三重の塔がそびえ、池を廻つて梅林からその丘を登ると、遙かに港が見える。内苑は右手の山の方。

江戸時代初期の御門を入ると、京都桂離宮に似た優雅な臨春閣は、和歌山の徳川家の別荘の移築。

池を回つて山の方に行くと、京都伏見城の大名控えの間に使われた月華殿（慶長九年建築）と、六百余年前に建造の鎌倉星ヶ井地蔵の本堂で、寄棟造りの天授院がある。

茶室では、徳川家光が造らせた二重樓の聽秋閣、まさに月を見、虫の音に耳を傾ける瀟洒な建物。茶人織田有楽斎が建てた春草蘆の二つは、時を忘れて離がたい。

内苑を見終えて再び外苑に出ると、丘の上の三重の塔は、大正三年に、京都燈明寺から移築された室町時代の特徴を持った、関東地方では最古のそれ。

縁切り寺、駆込み寺で有名な、鎌倉東慶寺の仏殿、高山樗牛の滝口入道の悲恋物語で知られた横笛に因んだ横笛庵は、三重の塔の丘の裏側下。

然し乍ら、よくもまあ、買ひ込むのだと思う。明治の金持の柄違ひに大きな事には、唯々驚嘆する。

戦後、横浜市に原氏が庭園を寄贈してから、飛驒白川郷の矢庭原家から、市に宝歴年間に建てられた入母屋合掌造りのわらぶき屋根の家が贈られて東慶寺仏殿の横にある。

上流社会の絢爛豪華な建物とは対照的に農民の逞ましい生活力を象徴する生活の場所が、右半分の台所や作業場。左半分が、式台玄関のある書院作りで豪農の格式が滲み出ている。

明るい港町横浜に古都の趣が漂つて、春には桜梅、四季折々の花が絶えない室町・鎌倉のロマンの園を後にして、元町、山下公園附近を散策、中華街は謝甜記の豪華な中華粥に舌鼓を打つて帰路に着いた。

明日から一週間、ゴムの臭いの中です。

(富岡調帶株式会社)

今夜飲んだな

いや、まだそれほどでもない

ほんとに済まなかつたな

何が済まぬ

まあ赦してくれ

何を言うとるのか

さう言はれると恥づかしい

さ、君も飲め、飲め飲め



堀 川 英 則

今春或る方から、安岡正篤著の百朝集といふ小冊子を頂戴した。小生の様に不勉強な若輩者にとつて大変難解な代物で有りますが、何処となく興味をそそられる魅力の有る内容でしたので、著者の短評略注を含めて二編をご紹介申し上げます。

男性的交友

丈夫気を以つて相許す。

小嫌は胸中に置くに足らず。

唐書尉遼敬德伝

何をこせこせしとるのか

いや、ほんとに済まなかつた

まだ言ふとるのか

大体彼奴も悪いんだよ

もう好い加減にしとけ。あれがどうの、

これがどうのと、吝なことを言うもんぢやない。御互に大きく、

一度善からうと許しあつたら、ちとばかり気に入らぬ点（小嫌）

は採りあげぬものだよ

分つた、分つた。ほんとに男らしくない話だな、萬里の長江、あ
に千里に一曲せざらんやだ。阿々大笑

男子吟

一男子と作らんと欲すれば、すべからく四般の事を了すべし。

財よく人をして貧らしむ。色よく人をして嗜ましむ。名よく人をして矜らしむ。勢よく人をして倚らしむ。四患既に都て去る。

豈に塵埃の裡に在らんや。

（宋）邵康節

姫始は女へんに限らぬ。男へんの疾や石の字もあつてよいのである。否その方が大問題である。康節は宋初の有名な哲人。程子兄弟、司馬光らの畏友である。

一人の男らしい男にならうと思えば是非次の四通りのことをかたづければならぬ。

財利は人に欲しいだけ儲けさせ

女色は人の好きなやうにさせておき

名譽は人が自慢するまゝに任せ

勢力は人に勝手にさせておく

人々を悩ますこの四つの患ひを自分から去つてしまへば

俗に伍する人間ではない。

康節にはかうした吟詠が多い。伊川擊壊集の一書は眞に人間達道の文字である。

但、彼は決して単なる道学者ではない。英雄：英雄を識るというが、程道は彼のことを歴世の姦雄、道学の所得ある者と評してゐる。つまり、まかりまちがへば天下の動乱に乗じて風雲を捲き起しかねぬ人間が、神妙に学問に納まつてをることを言つたのである。学者だの精神家だのといふ人間に共通の欠点は器局の狭いこと、度胸の無いこと、ほんとのことのわからぬ点にある。何もかもわかつていて、やむを得ねば謀叛もしようかといふ人間が南無阿彌陀仏と唱へておるのでありがたいのである。ありがたいは有り難い、ざらにあるべきものではない。ざらにある人間が滅多に言ひたり、したりしてはならぬことに携はるのが現代の患ひでもあると思う。

（堀川 英則）



『思　　し　　出』

曾　　我　　章

子供のころ印象に残つた情景は静かに音楽を聴いてゐると頭のステージに立体的に浮び上がつてくる。その時現実の私は、少年の日にもどつて、その場に存在するのを意識する。

浅　　間　　山

朝霧の立ちこめる、軽井沢の駅から高原電車は昇りはじめる。窓ぎわに膝をかかえている私の顔を若葉がよぎる。木立の間から浅間山の頂が、インクを塗ませてせりあがつてくる。しばらくして、突然に、瞬間に頂は紅に焼けはぜ、燃えあがり驚きの叫びを上げた私は、瞳を大きく開き山を追い眺めた。地平下の光陽が浅間山の万象に、くちづけを送つてゐるのだ。天と地の精靈は、歓喜に振ちふるえ、多彩な光芒の花弁を、天空にまき散らす。金山はやがて霧の粒子が色調をスイングしているのだろうか、光輝がむつみあい、うづとなり、いりまじつた色調がうねる様にかけめぐつた。その時、浅間山は巨大な三角ブリズムと化していた。木の間をよぎるたびに、浅間山は万華鏡を廻す様に色相を組合せその輝く山肌を変化させ四季の花束をかざり立てた。木立からウグイスの声が聞こえてくる頃になると次第に色相は帶をなして重なり四界の明かるさにときほゞ

され消えていくのだった。そして私は、本当の浅間山の堂々たる姿と出合つた。

渡　　月　　橋

保津川をくだる舟の上を、黒いトンボが舞つて卵をうみつけに水面におりてくる、川底は青苔がぬめりゆらいでいる岩がつらなり、

踊り出た岩が舟をさえぎる様に近よつてくる。ボブリンクのシャツは風を通さないのか、暑さに私はハンカチを水にひたした、船頭に注意されたはずみに、水に引かれて流してしまつた。汗ばんでいる眉を手でぬぐう。岩が舟をきしませる。嵐山を迫る頃は川巾も広く山影には入つて、気分も楽になつた。ほつとしたときに、渡月橋が見えてきた。夏の真昼の日差は見渡すかぎりの細波に照り返り、渡月橋の橋杭はギラギラと輝きまさに昇天する白金の龍が息を止め、力をためて、身ぶるいしてゐる様なウロコの躍動でせまつてくる。橋桁は川面との光映を重ね、輝の靄に包まれ、橋を空中に光彩陸離たる神橋として浮上させていた。見てはならない神々しい神境をうかがつてしまつた私の眼からは、止めどもなく涙が流れて來た。眼をとじた私は、今の時に日之神様がお供をつれ橋をお渡りになられてゐるのだと信じた。舟つき場から渡月橋を渡りはじめた私は、橋の中央で見廻した。神様は白金の龍をともなつてすでに天上にもどられ、暑い日差しのもとに汗ばんだ私とかわききつた渡月橋の欄干が振れ合つてゐるだけだった。

長い道

父の実家えの途中は丘に長い道が続く。道の両側は青々とした雑草の原で遠く木立が原を包むようにつらなっている。時おりヒバリが高い声をはりあげて舞い上がる。ハスケットをさげ歩いている私の黒い靴は白く汚れてきた。長い道につかれてきた私は下を向いて自分の影を踏みジグザグに歩いていた。前を歩いていた父が、ふいに草原に走り出し飛び上がるイナゴをおいかけパナマ帽を振り廻した。帰つて来た父は笑いながら大イナゴを私の手にうつしてくれた。イナゴは私の手から頭と尾をはみ出して全身をくねらせてがいた。

顔に近づけるとイナゴの大きな歯が激しく動き脚は手の中で折れかえりふるえた。近くでイナゴが飛んだ。手を静かに開くとイナゴは道辺におち、ころがるように草むらに斜めに飛び込んでいった。私は立ち止まつて見ていたがイナゴは姿を見せなかつた。離れて先に行つた父に向つて私は「逃げたア」と大声をあげた。残念そうな顔をして戻つて来た父は、私の手をとつて歩いてくれた。小ぼしりに引づられる様に歩く私の手には、父の子供のころの思い出が、ぬくもりとなつてつたわつて來た。



中國駆け歩き

右川清夫

中 国 駆 け 歩 き

夕食をすませて、ホテル内の売店に於て、スカーフを買う。部屋の給湯設備が故障し、風呂の湯が出る部屋と出ない部屋が出来てしまい、他の部屋へもらい湯に行く人が居たりしてまごつく。

夜半より吹き始めた北風は建物に音をたてゝ吹きつける。日本から持ってきた、紙カイロを入れて寝た為、寒かつたがよく眠ることが出来た。

10月30日（木）

朝六時半、空港方面の山はくつきりと峯がそびえ、空気の乾きを感ぜしめる。ホテルのそばのいちょうの黄ばみがあざやかである。北京動物園でパンダを見る。上野のパンダより愛きょうがあり、我々観客にでんぐり返しをしてみせたり、広いオリの中であちこち歩き回つて活発である。

再びバスに乗つて、明の十三陵に向かつた。北京の北側、徳勝門から西北に約四〇KMほど車を走らせるど、北京の町からは墨絵の遠景のようにしか見えない八達嶺に連なる険しい山並みが、ようやく眼前近くに姿を現わす。一面赤土の肌を露わした山裾に紅葉のくれないと松の緑が映える段々模様を描き出した一部が右手に見えてくる。

13代にわたる明朝帝王の廟墓「明の十三陵」がここにある。十三陵の参道の両側にはいかめしい武臣衣冠束帯の文臣など墓を守る家臣の石像、獅子、象、馬等の石獸がずらりと居並んでいる。

参道の突当りは「長陵」とよばれ、明朝第3代の皇帝、北京城を造営した成祖永楽帝の墓で、十三陵の中では一番大きい。

長陵に次いで大きいのは、14代の万曆帝、神宗を葬る「定陵」である。長陵から西2kmの地点にある定陵の地下宮殿は、一九五七年に発掘に成功した大きな廟墓である。地下宮殿は前、中、後の3殿、5つの部屋から成っている。凡て白く磨きあげた巨石を積み重ねて造られ、柱は一本もない。5つの部屋は美しい大理石の重い扉で外部から隔てられている。後殿に神宗の遺体をおさめていた棺が、2人の皇后の棺にはさまれてあり、棺のそばには、大きな花瓶や香台などが置かれている。

地下宮殿の外に、副葬品を陳列した定陵博物館がある。巨大な宝石をちりばめた冠や、飾り帶、金の茶碗、スプーン等日用品、目をみはるばかりであった。博物館からの遠望も、快晴のもと、のどかな田園風景と山なみがはるかに見える。

昼食は、食堂で弁当であった。午后、萬里の長城へ向かう。チベット方面へ向かう鉄道に沿つてバスも走る。やがて八達嶺という所に着き、バスを降りる。底部の広さ約65m²、高さ6m、上面の高さ5.5m。数百mおきに高さ67mの監視塔をおき、敵軍を発見するとノロシを上げて味方の本陣に知らせた。

東京から用意してきた、運動靴で長城の上り下りは、老人にはきつかつたようだ。北風強く、西の方の嶺に雪をかぶつた山なみがくつきりとみえる。

何枚か記念に写真を撮る。同じように観光に来ている中国人は、ブルーの人民服とカーキ色にエリ章の赤さが目立つ紅衛兵の集団で物珍らしげに我々日本人を見つめている。

八達嶺を後にしたのはもう日も大分傾いてからである。バスは朝来た道を北京へと引返す。ガイドが、中国の画報と、月刊の小冊誌を年間契約で申込んで欲しいと流ちょうな日本語ですゝめる。さして高いとも思われなかつたので、申込んだ。内容はアサヒグラフの中国版と云つたところか。

日もとっぷり暮れて琉璃廠の宋宝斎に着く。余り遅くて着いた為、宋宝斎はもう戸を閉めて入れてくれない。その前で一般の中国人も入口に立つてゐる店員に入れる入れないで押問答をしている。しかし我々は中国にとって大切な外貨獲得の為の上得意である。ガイドの一言で扉は開かれ、時間外の買物を楽しんだ。その時、一般の中国人も一緒になだれ込んで、我々も彼等に余録をほどこした。

時間に追われて夕食は江蘇飯店。8時発の北京駅の夜行列車に乗る為にその夜は万里の長城の運動靴の身支度で風呂にも入れず、雜着のみ着のまゝで寝台車に案内されやすむ。

（議題）一・中小企業関係連絡事項

（一）カーボンブラックの小型包装の件

武智委員より提案のあつた上記案件につき今井業務第一部長より資料専門委員会での検討結果につき報告。少量包装を希望する企業数は多いが、これら企業で使用される絶対量が、全体の使用量のうちどの程度であるかが問題なので、引き続き研究することになった。

（二）中小企業給与調査

上記調査（第十三回）は、六月上旬調査票配布。十月に集計結果をとりまとめ、調査に参加した各社に配布の予定。

（三）最近の中小企業動向

資料一 景況レポート（全国信用金庫協会調べ）

資料二 政府系三金融機関の景況調査要約一・各地区業種別の業況（各地区委員よりの業況報告の要約）

（一）業況の比較的明るい業種は、この夏が冷夏の予想に反して猛暑となつたのでルームクーラー、カーケーラー、ソーラーシステム等の家庭電気と省エネルギー関係部品が、予想外に活況であった。農耕機タイヤ関係は、これから秋にかけて忙しくなる見込、造船関連も以前より順調になつた。事務器関係はファクシミリ、オフィスコンピュータ、マイコンの流行により忙しく、O・A時代の将来に期待されている。

（二）履物関係は原材料の値上がりから先安感が先行し、五月

以降荷動きが急減している。工業用品、建築資材用ゴムも五月以降例年には落ち込み。自動車部品は生産は減っていないが、親企業からの値下げ要請がきびしく、採算は苦しい。更生タイヤ、ゴム引布、スポーツ用品、消ゴム等いづれもかんばしからざる状態である。

（三）環境問題については、法規に定められた現場の作業員のみを対象に労働基準局のじん肺強制検査が行なわれているが、一般的の営業、事務担当者等も全て検査をした上で、数値をくらべてみる必要がある。一般人の発病率を無視して職業病と認定することに問題はないかという意見があつた。

（四）中小企業設備近代化資金の貸付条件について東京都の場合、連帯保証人または物的担保との対し、埼玉県の場合は不公平である。都府県毎に貸付条件がどのように違うのか、調査の上善処考慮されたいとの墨東ゴム工業会右川社長よりの委託議案を菅谷委員より提案し、事務局はこれを了承した。

（五）中小企業設備近代化資金の貸付条件について東京都の場合、連帯保証人または物的担保とあるのに對し、埼玉県の場合は不公平である。都府県毎に貸付条件がどのように違うのか、調査の上善処考慮されたいとの墨東ゴム工業会右川社長よりの委託議案を菅谷委員より提案し、事務局はこれを了承した。

〔第六十二回〕

昭和五十六年十月二十七日（火）

於・大阪・東洋ホテル（桶の間）

（出席委員）山口委員長（江戸川ゴム）以下敬称略、五十音順。
大塚（第一ゴム・北海道）菅頭（昭和ゴム化学・東部）米屋（北星ゴム・中部）佐藤（スマクロス工業・中部）菅谷（ヒノデワシ・東

部）武智（タケチ工業ゴム・大阪）田中（アサヒゴム・兵庫）永田（日米ゴム・九州）堀内（東京ゴム・東部）渡辺（アクロンゴム・東部）

日本ゴム工業会（野村専務理事・国分総務部長）

（議題）一・中小企業関係連絡事項
(一) ゴム中小企業給与調査結果

日本ゴム工業会会員中の中小企業のうち、調査に参加した五八社の統計の発表があった。（別表A一～三参照）

（二）五六年全国中小企業労働事情実態調査結果（速報）
紙面の関係上省略するが、概要の中で、經營上のあい路といふ問い合わせして次のような回答があつた。

①「製品価格の引上げ困難」四八・六パーセント（一二一、八九四事業所中の回答率）

②「販売不振、受注減少」四六・六パーセント

③「人件費の増大」四四・六パーセント

④「中小企業間の過当競争」四三・八パーセント

⑤「人材不足」三十・九パーセント

（三）最近の中小企業動向

景況レポート（全国信用金庫協会調べ）によると、七～九月期の中小企業の景況は、生産、売上面ではやや持ち直しがみられるものの、収益面ではいぜん悪化傾向を辿り、総じて停滞気味に推移している。向う三ヶ月（十一～十二月期）は、年末需要期に当るが、個人

消費、住宅投資の低迷、さらに輸出にも後退感が強まるなど不安材料が多く、回復感をつかみきれないまま年を越しそうだということである。

（四）中小企業経営調査（商工組合中央金庫調査部）による前回に引き続き協議が行なわれ、日本ゴム工業会調査による別表Bの全国都道府県別貸付条件の表を参考にして討議した結果、国の定める最低の貸付要件は、保証人又は物的担保かの何れかを必要とすることになつてゐるが、各都道府県別に、そのいづれか一方又は両方と/orのように、最低要件を満足出来るよう定められており、各都道府県の方針を統一することは極めて困難なことで、貸付条件の同一化は、現実には不可能であり已むを得ないものという結論に達した。

二・各地区業種別の業況

（五）工業用品は電子家電関係部品を除いて全般的に低調、然し大体底をつけた感じでこれ以上悪くならないのではないか（大阪ゴム工業会）。十月から原材料の値上げ要求があり、原料高品質安に悩んでいる。住宅土木関連は、公共投資や個人需要の落ち込みで良くない。自動車部品では大型トラックが二十パーセント減、小型車の生産は横ばいで値下げ要請もきびしく、減収の状況、農機具関連も良くない。造船や医薬各関連は伸びている。

一般に需要減退に伴い、下請を中心とする企業は、仕事が漸減し低調であり、一方では労働力確保にも悩んでいる。

(二一二) 貨物は、発展途上国の追い上げと生ゴムの生産相場観から買ひびかえ傾向があつたが、例年より早い初雪や雨勝ちの天候に助けられて、荷が動き始めた。

ゴム引布は塩ビ製に押され慢性不況下にあるが、防災用品の流行により、不燃材引布は漸増している。

一般に産業用は十パーセント減。救命ボート、シユーター、防舷用は横ばい。輸送用コンテナは二十パーセント減。

(二一三) ゴムロールは製紙用五十パーセント減、製鉄用二十六セント減、染色用四十パーセント減と振わず、一般工業用と印刷用は横ばい。

事務機用(複写機・ファクシミリ)はO・A時代を反映して数量は増えているが、競争で価格の伸びは少ない。

消ゴムは実用性能としての需要は頭打ちになつており、ファッショングルーブとしての分野で伸びて来たが、今年は横ばいで収益減の傾向である。

(二一四) 更生タイヤ、補修タイヤ市場は乱戦で厳しい。売上げは横ばいか減少で、特殊タイヤで息をついている現状。

(二一五) 永田委員より九州ゴム工業会中小企業部会の要請として、次のような意見が提出された。

(A) 中小企業設備近代化資金の貸付審査の条件が大変厳しく実情

に合わない。「絵に画いた餅」で、その恩恵を受けることが難かしい。審査条件を実情に合うよう改善されたい。又その貸付対象機種にコンピューター、産業ロボット等も指定して貰いたい。
(B) 産業廃棄物(古タイヤ等)の処理に困っているので、その処理と一時置場のための融資を国として考えて欲しい。
(C) 中小企業に対する大企業の圧力緩和に対する何らかの方策を建てて貰いたい。

ゴム中小企業給与調査(日本ゴム工業会調べ)

別表A 給与水準(58企業分)

A-1 総合(56年6月)

支給人員	年令	勤続年数	6月の給与支給額			所定労働時間内給与の前年比	
			内訳				
			所定労働時間内給与	所定労働時間外給与	計		
部課長	人 899	才 45.7	年 19.11	円 326,821	円 701	円 327,522 % 1089	
一 男 子	6,920	36.8	12.4	187,451	18,179	215,630 % 1089	
般 女 子	2,856	37.3	10.7	122,083	6,424	128,507 % 106.7	
計又は平均	10,675	37.8	12.6	181,699	20,045	201,744 % 1093	

(注) 1. 支給人員は、常用従業員(臨時工、パートタイマーは含まない)の数による。

2. 給与支給額の計算は、加重平均による。

A-2 地区別平均値(所定労働時間内給与)

対象企業区分	企業数	6月の給与支給額					前年比	
		部課長	一般		総平均			
			男子	女子				
北海道	1	円 才 297,500(520)	円 才 181,965(422)	円 才 118,855(334)	円 163,170	% 1073		
関 東	28	344,946(45.7)	194,735(36.9)	121,768(35.2)	196,671	1123		
中 部	6	323,853(43.1)	174,209(34.7)	114,689(36.1)	169,977	1114		
近畿	12	303,078(45.11)	182,671(36.0)	119,881(36.1)	176,919	1055		
中 国	10	306,279(46.8)	191,035(39.4)	127,206(40.4)	171,787	1052		
九 州	1	360,075(47.7)	170,494(39.1)	118,539(40.1)	166,619	1224		
総 平 均		326,821(45.7)	187,451(36.8)	122,083(37.3)	181,699	1093		



A-3 業種別および従業員規模別平均値(所定労働時間内給与)

業種別	企 業 數	6月の給与支給額			総平均	前年比		
		一 般						
		部課長	男子	女子				
工業用品	27	円 330,192	円 188,492	円 123,955	円 185,416	106.8		
はきもの	8	292,337	188,276	124,367	166,245	107.3		
その他の	23	333,139	185,225	117,339	182,636	113.4		
300人以上	7	341,476	194,996	126,506	190,377	107.3		
150~300人	21	327,894	182,985	121,448	175,312	111.1		
50~150人	20	308,827	183,715	115,652	179,925	111.2		
50人未満	10	309,478	177,389	125,620	185,829	113.1		
総 平 均	58	326,820	187,451	122,083	181,699	109.3		

別表B

中小企業設備近代化資金の
全国都道府県別貸付条件一覧

貸付条件の区分	件数	都道府県名
1. 保証人又は物的担保のい ずれか一方を必要とする	5	東京・山梨・岐阜・静岡・沖縄
2. 保証人のほか必要に応じ 物的担保を求める。(融資 額、企業の内容による)	16	北海道・青森・茨城・千葉・神奈川・ 愛知・三重・大阪・兵庫・奈良・島根・ 岡山・香川・高知・佐賀・大分
3. 原則として保証人および 物的担保の両方を必要とす る。	20	岩手・宮城・秋田・山形・福島・栃木・ 群馬・埼玉・新潟・富山・石川・福井・ 長野・滋賀・京都・広島・山口・愛媛・ 長崎・鹿児島
4. 明示のないもの	2	福岡・宮崎
5. 未回答	4	和歌山・島根・徳島・熊本
計	47	

〔第六十三回〕

昭和五十七年一月二十八日(木)

於・日本ゴム工業会議室

(出席委員) 山口委員長(江戸川ゴム)

以下敬称略、五十音順

大塚(第一ゴム・北海道) 奥村(三興ゴム・東部) 蒼頭(昭和ゴム化学・東部) 米屋(北星ゴム・中部) 菅谷(ヒノデワシ・東部) 武智(タケチ工業ゴム・大阪) 永田(日米ゴム・九州) 平田(日本工業・岡山) 渡辺(アクロングム・東部)

日本ゴム工業会(野村専務理事・国分総務部長)

(議題) 一・中小企業関係連絡事項

(一一一) 中小企業金融金庫・国民金融公庫の省エネルギー貸付に係る施設の承認

中小企業庁では十二月八日付で省エネルギー設備に対する資金融資の対象設備として、省エネルギー効果二十パーセント以上の設備十七機と十バーセント以上の設備二機種の追加指定を決定したが、その中ゴム製品製造業関係の設備としては次の二機種がある。

①マイクロ波加硫装置(連続加硫機)
②自動温度調整装置(加硫釜の蒸気制御装置)

(一一二) 中小企業設備近代化資金の貸付条件の緩和について通

産省に要望書を提出した。要望事項明細は次の如くである。

①従業員数が百人以下の企業に限られているが百人以上の中小企

業についても、資金枠に余裕がある場合には本制度の適用を受けられるように改めていただきたい。

②純利益が年間一千万円以下の企業に限るとされているが、実情にそはないので、その引き上げを希望する。

③中小企業近代化資金助成法等によれば「連帶保証人」又は「物的担保」のいづれか一方があれば良い事になつてゐるが、実情は四十七都道府県のうち、いづれか一方で良いのは東京都のほか四

県にとどまつてゐるので、その他の府県においても法定どおり「連帶保証人」又は「物的担保」のいづれかとされるよう希望する。

(一一三) 景況レポート(全国信用金庫協会)期待はづれ感が強く冷え込みは強まりそうである。素材関連、消費財関連の停滞が続き、これまで比較的堅調に推移してきた機械関連、輸出関連にも後退がみられる。

(一一四) 第四七回中小企業経営調査(商工組合中央金庫)の結果では業況が緩やかに回復し、根強い製造業の設備投資があるが一ヶ月期は伸び率が鈍化する見込み

(一一五) 今月の問題点(三和銀行)によれば不振を続けて来た中小企業にも昨秋以来徐々に回復の兆しが出てきているとし、景気の短期調整もほぼ終了したとしている。

二・各地区業種別の業況

(一一一) 工業用品関連は概して低調、特に昨秋十一月頃から急に悪くなり、今年に入つて特にダウンした。業種別では自動車関連は

数量的には減つていなが、材料の値上りと製品の値上げ困難による、いわゆる材料高製品安によって軒並み減収。家電関連、建材関連は数量減か横ばい。農機具も悪い。コンデンサーサーパーツは八割減の大減産。ゴム引布は一パーセント減だが二次加工の仕事が増えている。造船関連は三割増

(二一二) ゴム履物では十一月～十二月の寒波で防寒物が良く売れた在庫整理が出来たので一月の暖冬はそれ程響いていない。特に小売段階での利益はあつたが、卸業、製造家ではそれ程潤っていない。

(二一三) 医療用ゴム関連は良い。スポーツ用品関連も数字の上では良いが、実情はそれ程でもない。ゴムロールでは製鉄用、製紙用は競争烈しく数量も六〇パーセント。ダウン価格も二～三割安。染色用ゴムロールも七割減。印刷用は横がい。事務機用ゴムロールのみがO・A時代の波に乗って好調(十五～三十パーセント増)だが価格競争も烈しく、增收減益の状況。

(二一四) 資材の値上り状況について、各メーカー共材料の値上げを簡単に容認していないが、一部ではぎりぎりの線で認めざるを得ない所に来ているメーカーもある。例えば已むをえずSBR二十円値上げを三月から認めた等。又一部では合成ゴム配分を天然ゴム配合に切り換える等しているが、品質特性上難かしい製品もある。

(二一五) プービー賞

氏名	スコア	G	H	N
① 上野 純一 氏	47	1	43	
② 田中 昭二 氏	50	1	47	
③ 小菅 清行 氏	48	1	48	
④ 斎藤 伊佐雄 氏	56	1	55	
⑤ 長瀬 二郎 氏	56	1	58	
⑥ 鶴岡 邦彦 氏	46	1	52	
⑦ 赤西 松五郎 氏	59	1	65	
	124	98	114	111
	30	144	324	30
	94	836	816	81
			792	

ブービー賞

菅谷 满良 氏

パーティーは午後三時三十分より開始、幹事の私より「今日はあいにくの雨天でございましたが、一人の落伍者もなく無事に済んで、ほっとしました。皆さんの日頃の精進のおかげで、午後から雨も止み楽しくプレーが、出来た事を嬉しく思います。今回も鐘ヶ渕ゴルフさんの、ご紹介で良いコースでプレーが出来て大変有難く思いました。次回もより一層お誘いの上、盛大なる会を持続しましょ」と挨拶いたしました。

墨東ゴム工業会ゴルフ会

7月2日 於習志野カントリークラブ

墨東ゴム工業会

ゴルフ同好会 田中 昭二

墨東ゴム工業会、五十六年度第二回(通算五回)ゴルフ会は参加十五名により、七月二日、習志野カントリークラブキングコースにて、盛大に挙行されました。梅雨前線が活発になり前夜から降り続いた雨は、当日は小雨でしたが、午後二時頃やっと止んだ。つゆの谷間の好天の、ひとときを願っていたが、あいにくの雨、この会では雨天決行は始めてである。そのため競技は一ラウンド、十八ホールストロークプレーにしました。規則はローカルルール六時リブレス、競技方法は、今回もベリヤ方式で行いました。

習志野カントリークラブキングコースは、距離の長いチャンピオンコースであり、雨天の悪条件もあり、ロングヒッターで実力のある、東武ゴムセンターの上野氏が優勝されました。注目のブービー賞は常連のブービー賞候補者の富岡氏が今回欠席されたので異変が起き、珍しく菅谷氏がなられた。

当日の成績は次の通り。

墨東ゴム工業会ゴルフ会

11月26日 於紫カントリー・スミレコース

墨東ゴム工業会

ゴルフ同好会 田中 昭二

墨東ゴム工業会、昭和五十六年度第三回(通算六回のゴルフ会は、十一月二十六日、小雨が降る中を紫カントリークラブ、スマレコーズに於て、九時二〇分スタートで賑々しく挙行されました。前回と同様、今回も天候に恵まれず、冷い雨の中の雨天決行だが全員参加され熱戦を展開したが、スマレコーズは名門コースで距離もたっぷりある。チャンピオンコース、然も雨でフェアウエイ、グリーン、共に重く、皆さんスコアは平均に悪かった。そんな中で前回優勝して気力が充実しリズムに乗った、東武ゴムセンターの上野氏が見事に連続優勝された。

競技は一八ホールズストロークプレイ、算定はペリヤ方式で行つた。結局隠しホールが明暗を分け、実力 $\frac{1}{2}$ の鶴岡氏が一位にならなかった。又BB賞は激戦の末、赤西氏が初めて確得された。

○ 当日の成績は次の通り

氏名	スコア	G	H	N
① 上野純一氏	(51)	1	47)	98
② 鶴岡三千夫氏	(46)	1	43)	89
③ 山崎善弘氏	(54)	1	53)	144
④ 西山徳氏	(46)	1	50)	74
⑤ 小菅崇行氏	(51)	1	49)	746
⑥ 赤西松五郎氏	(65)	1	68)	77
⑦ 斎藤伊佐雄氏	(60)	1	56)	107
⑧ 高柳良治氏	(60)	1	56)	96
⑨ 赤西松五郎氏	(60)	1	56)	168
⑩ 高柳良治氏	(60)	1	56)	30
⑪ 赤西松五郎氏	(60)	1	56)	792
⑫ 高柳良治氏	(60)	1	56)	852
⑬ 高柳良治氏	(60)	1	56)	336
⑭ 高柳良治氏	(60)	1	56)	204
⑮ 高柳良治氏	(60)	1	56)	79.6
⑯ 高柳良治氏	(60)	1	56)	824

ブービー賞

赤西松五郎氏 (65) 68)

パーティは午後四時より開始、幹事の私が「今日は年末でないと、お忙しい中を、そして悪天候にもかかわらず全員出席頂きまして有難うございます。ゴム業界が非常にむづかしい時期に遭遇して

事務局報告



五六、三、一
編集委員会 三笠会館
ヒノデワシ 右川ゴム 富岡調帶
校正一覧し、富岡氏持ち帰り、明日から一度
目を通すこととする。長瀬の野球資料館に関する読売新聞掲載記事を掲載月日共載せる

東伸ゴム 滝野ゴム 堀川ゴム

東京ゴム堀内社長より、高田取締役の其の後

の病状についての話があり、会の行事につき

1. 三月の厚生部会の件、法人会の行事にの

せてもらうよう問い合わせの上定めること

2. 総会 一六日（第三木曜日）春斗関係

で第四木曜日とする。但し講師小川幸一氏の

都合を聞いての後になる。3. 見学旅行の件

日時は、五月二四、二五両日と決定、バスの

関係で、大型二五万（旅の子）の件で、東伸

ゴム社長より高い、実は東京ゴム協力会の旅

行、伊豆の嵯峨沢で、富士自動車の大型で二

〇万といつて来ているが、もう二万程下げる

ようにする考へ、一度富士自動車をむけるから見積りしてみたらとのこと又東京三洋の見



長瀬ゴム ヒノデワシ 東京ゴム 右川ゴム
出席者
出席 二四社 委任状 一八社 計四二社
長瀬ゴム、ヒノデワシ、東京ゴム、右川ゴム
出席者
富岡調帶 田中ゴム 八幡ゴム 堀川ゴム

いますけど、こういう時こそ健康なる体力と旺盛な精神力によつて突破する以外に道はないと思へております。今日は皆さん、雨天の熱戦で、体力も、精神力も充分おきたえになつたと思います。今日も楽しい和やかなゴルフ会になりました。次回もよろしくお願ひします」との挨拶に続き賞品授与と一段と賑やかなパーティであった。

優勝者の上野氏「よきパートナーに恵まれたことと、ペリヤ方式にも恵まれましたこと等が重なつて連続優勝ができました。来年も頑張ります」

ブービー賞の赤西氏「今日は最初から予想していたが入賞出来たことは嬉しい、来年は上位安定を望んでいます」

次回は三月下旬に行う予定です。

五六、三、三
理事会 於 三笠会館
出席者
長瀬ゴム、ヒノデワシ、東京ゴム、右川ゴム
出席者
富岡調帶 田中ゴム 八幡ゴム 堀川ゴム

五六、三、五
理事会 於 三笠会館
出席者
長瀬ゴム、ヒノデワシ、東京ゴム、右川ゴム
出席者
出席 二四社 委任状 一八社 計四二社
会長挨拶 本年も亦、きびしい年となろう

マスミゴム 三洋ゴム 小菅商会 昭和ネオ

術部会 三月一八日に決定

ブレン 山下商事 東洋曹達 精工化学

五時一五分より六時迄 地蔵坂のお地蔵様、

七福神 百花園の講談 六時一〇分席をうつ

して宴会 堀内副会長の挨拶 菅谷副会長の

音頭により乾杯 八時終了

五時一五分より六時迄 地蔵坂のお地蔵様、

七福神 百花園の講談 六時一〇分席をうつ

して宴会 堀内副会長の挨拶 菅谷副会長の

音頭により乾杯 八時終了

対しては 二五社に対して、説明会の結果を

連絡の必要なし、但し、会が報告書を纏めて

提出する。例年の工場見学旅行は中止二〇

周年記念のパーティーは秋行なり。日本ゴム

協会主催の、五七年六月二十四、二十五両日の、

ラテックスの実践加工技術を、新らしい応用

製品の開発の講習会の、協賛の件は承諾 又

会告案を会報に掲載する事を決定

日本ゴム協会 主催

ラテックの実践加工技術と新しい応用製品

の開発シンポジウム 会告（案）

主催 日本ゴム協会 ゴム工業技術委員会

協賛 日本化学会 高分事常会 他

日時 六月二十四日（木） 二五日（金）

会場 家の光ビル 会議室

連絡先 申込先 一〇七 東京都港区赤坂

一一五一二六

第一三回ゴム技術シンポジウム係

電話 ○三一四〇八一七二〇一 代

内線 一一 池田、磯崎

案内書 プログラムの詳細は右記あて御請

求下さい。

右川ゴム 富岡調帶の三社により、編集委員
会 六時より理事会 化学品検査協会より
賛助会員としての問い合わせに対し、八幡ゴ
ム社長に、出向いて頂き、説明、協議の上返
事をすることとする。会報広告の件 お世話

下さった各社に、あらためて、依頼を

海外視察旅行の件 現在 二九名 山崎化学

中川ゴム 滝野ゴム工業の三社に問い合わせ

ゴルフ 三月二十四日の予定。三月三木会 技

ム社長に、出向いて頂き、説明、協議の上返

事をすることとする。会報広告の件 お世話

下さった各社に、あらためて、依頼を

海外視察旅行の件 現在 二九名 山崎化学

中川ゴム 滝野ゴム工業の三社に問い合わせ

ゴルフ 三月二十四日の予定。三月三木会 技

ム社長に、出向いて頂き、説明、協議の上返

事をすることとする。会報広告の件 お世話

下さった各社に、あらためて、依頼を

海外視察旅行の件 現在 二九名 山崎化学

中川ゴム 滝野ゴム工業の三社に問い合わせ

ゴルフ 三月二十四日の予定。三月三木会 技

ム社長に、出向いて頂き、説明、協議の上返

事をすることとする。会報広告の件 お世話

下さった各社に、あらためて、依頼を

海外視察旅行の件 現在 二九名 山崎化学

中川ゴム 滝野ゴム工業の三社に問い合わせ

ゴルフ 三月二十四日の予定。三月三木会 技

ム社長に、出向いて頂き、説明、協議の上返

事をすることとする。会報広告の件 お世話

下さった各社に、あらためて、依頼を

海外視察旅行の件 現在 二九名 山崎化学

中川ゴム 滝野ゴム工業の三社に問い合わせ

ゴルフ 三月二十四日の予定。三月三木会 技

ム社長に、出向いて頂き、説明、協議の上返

事をすることとする。会報広告の件 お世話

下さった各社に、あらためて、依頼を

海外視察旅行の件 現在 二九名 山崎化学

中川ゴム 滝野ゴム工業の三社に問い合わせ

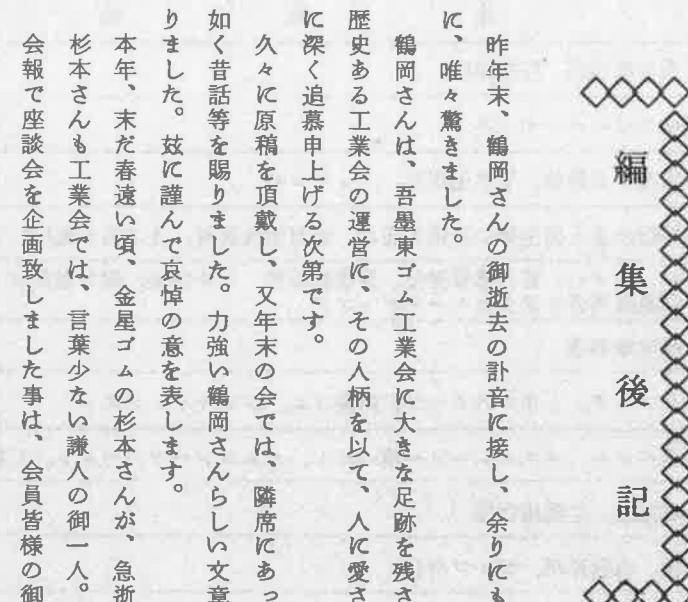
ゴルフ 三月二十四日の予定。三月三木会 技

ム社長に、出向いて頂き、説明、協議の上返

事をすることとする。会報広告の件 お世話

下さった各社に、あらためて、依頼を

海外視察旅行の件 現在 二九名 山崎化学



第六十七号

(第十九卷 第一号)

昭和五十七年三月 二十日 印 刷

昭和五十七年三月二十五日 発 行

発行人 長瀬 二郎

編集人 墨東ゴム工業会編集委員

発行所 東京都墨田区墨田二一三五ー六号
(長瀬ゴム工業内)

墨東ゴム工業会

制作

有うぬまプリント

昨年末、鶴岡さんの御逝去の訃音に接し、余りにも急遽な御別れに、唯々驚きました。

鶴岡さんは、吾墨東ゴム工業会に大きな足跡を残され、又、永き歴史ある工業会の運営に、その人柄を以て、人に愛されて、今こゝに深く追慕申上げる次第です。

久々に原稿を頂戴し、又年末の会では、隣席にあつた私に、常の如く昔話を賜りました。力強い鶴岡さんらしい文章が、絶筆となりました。故に謹んで哀悼の意を表します。

本年、末だ春遠い頃、金星ゴムの杉本さんが、急逝なされました。杉本さんも工業会では、言葉少ない謙人の御一人。

会報で座談会を企画致しました事は、会員皆様の御記憶にある事です。地域町会内外あげての御葬儀は、生前の人柄が偲ばれました。鶴岡さんも、杉本さんも有能な後継者を得て、御満足な人生だったと拝察致します。

御家族との別離に、愁傷、落胆は余り有りますが、定まる運命の事、御供養こそ専一と存じ上げます。

心から兩大先輩に対し御悔み申上げます。

(T生)

企 業 名	代 表 者	所 在 地	電 話	工 業 会 役 員 会
東京ゴム製品工業㈱	半田直義	足立区梅島2-26-4	889-2311	
東伸ゴム工業㈱	赤西松五郎	墨田区墨田3-29-10	614-2556	前任理事
(有)東伸ゴム工業所	毛利英三	" 八広4-8-1719	619-5221	
東和工業㈱	新井大洙	" 八広4-44-15	619-3901	
㈱東和製作所向島工場	須志田菊正	" 東向島6-55-3	614-3041 ~3	
㈱東武ゴムセンター	成岡広也	春日部市大字不動院野2695-13		
常盤ゴム㈱草加工場	西田一朗	草加市稻荷町940	0489 31-3361	
富岡調帶㈱	富岡光雄	足立区西保木間1-22-22	884-3689	常任理事
(有)富里製作所	富里明	墨田区業平橋3-8-10	622-4434 625-3411	
中川ゴム㈱	斎藤貞之助	葛飾区立石2-26-13	694-6484	相談役
長瀬ゴム工業㈱	長瀬二郎	墨田区墨田2-35-6	614-3501	会長
七洋ゴム工業㈱	川口博正	足立区千住関屋町6-12	882-7456	理事
㈱西山ゴム製作所	西山広	葛飾区西龟有2-20-20	602-2181	
間ゴム工業㈱	間吉哉	墨田区八広5-17-11	614-5601	
ヒノデワシ㈱	菅谷満良	" 東向島1-7-8	619-0456	副会長
(有)福岡製作所	福岡新一郎	" 八広4-26-4	617-1094	理事
堀田ゴム工業㈱	堀田従革	" 東向島4-43-8	614-4100	理事
堀川ゴム工業㈱	堀川英則	" 八広6-15-8	612-2186	常任理事
マスミゴム工業㈱	真角諫	葛飾区堀切5-50-23	601-6611~3 8105~6	
㈱三巴ゴム工業所	上野喜重	" 四ツ木5-18-1	691-8521	
水谷化学工業	水谷守弘	足立区足立1-21-9	886-7187	
㈱ミナキ製作所	南木成齊	板橋区常盤台1-17-3	960-1032	
武藤ゴム工業㈱	武藤幸治	墨田区八広6-45-1	611-1581 613-1904	
(有)村田ゴム工業所	村田銀太郎	葛飾区東四ツ木4-48-6	691-6159	
(有)森田ゴム工業所	森田一三	足立区綾瀬7-2-27	605-8633	
(有)八幡ゴム工業所	石川義夫	墨田区八広1-39-13	611-0463	常任理事
山崎化学工業㈱	山崎善弘	" 墨田3-19-11	619-6677 ~8	常任理事

生 产 品 目
26 工業用全般製品、特殊精練
27 車輛用ラジエターホース
28 自動車用ゴム部品、下水道用品、パッキン他
29 合成樹脂による発泡体の履物用底材、教育用玩具材、土木用目地材、牛マット、その他
30 コンピューター、周辺機器部品、音響機器用、ゴム部品、複写機用ゴム部品、超音波機器用素子組立及モールディング
31 ゴム練生地製造
32 トキワリング、トキワスリーブ、防振ゴム、ゴムライニング
33 ゴム平ベルト、エスカレーター用ベルト、ゴムコンベヤーベルト、工業用品(ベルト附属品)
34 自動車部品、工業用部品
35 工業用、自動車用、ゴルフ用品
36 ゴム運動用具
37 練加工、ゴムロール及押出製品製造、工業用ゴム一式品製造販売、ゴム精練
38 工業用ゴム製品
39 スポンジゴム製品
40 消ゴム、プラスチック字消、印材ゴム
41 キャスター用車輪、工業用ゴム製品、金属焼付ゴム、その他型物
42 自動車、車輛、工業用、押出ゴム製品、其の他
43 工業用ゴム製品
44 工業用品、ゴルフ練習用品、人工艺
45 サッシ用、エアタイト材、工業用ゴム製品製造業
46 スポンジ成型並押出
47 卓球用ゴム
48 工業用ゴム製造
49 フレキシブルゴムホース
50 自動車部品、レジャー用、建築用、弱電用ゴム、ゴム精練加工
51 各種ゴム、コンパウンド
52 工業用ゴム製品製造

墨東ゴム工業

企業名	代表者	所在地	電話	工業会役員名
株青木エボナイト製造所	青木俊雄	墨田区八広6-35-1	611-1141	理事
葦沢ゴム株	葦沢栄三郎	"押上2-23-13	622-3564 7693	
株右川ゴム製造所	右川清夫	埼玉県八潮市大曾根290	0489 95-7481	常任理事 庶務部長
大蔵ゴム株	石井勝	墨田区墨田3-18-10	614-5511 ~3	
オリオンゴム株	高山和久	江戸川区平井2-11-28	694-9366	
有片岡ゴム工業所	片岡清泰	葛飾区四ツ木4-19-13	694-9366	
金星ゴム工業株	杉本光市	墨田区八広5-3-4	619-0561	常任理事
協伸ゴム工業株	大平佐三郎	葛飾区白鳥2-13-15	604-6531	
株共和ゴム製作所	松石勝身	埼玉県八潮市大瀬399	0489 96-9511	
共和ゴム工業株	青山清	足立区柳原2-17-10	888-8485	
鯉渕ゴム工業株	鯉渕時	墨田区東向島4-24-17	614-0568	理事
佐藤ゴム化学工業株	佐藤鋭一	成田市十余三62番地	0476 36-1311	
佐藤ゴム工業株	佐藤博	墨田区文花1-2-12	612-4876 9131	
埼光ゴム株	加藤嘉吉	中央区日本橋兜町21-7	666-5132	
株シバタ東京工場	新発田丘	墨田区押上2-10-9	622-4156	理事
㈲三洋ゴム製作所	安田善行	葛飾区東四ツ木4-32-6	692-4783 5001	
株城東製作所	曾我章	墨田区墨田1-14-22	614-1196	常任理事
㈲芹沢ゴム工業所	芹沢定之助	"東向島4-40-3	611-6320	
株大協ゴム精工	須藤真通	"墨田3-38-2	614-5461	理事
大日ゴム株	中村一郎	"錦糸4-18-7	624-1721	
株田中ゴム製作所	田中昭二	"東向島6-62-3	614-0450	常任理事
ダブルスターゴム株	大野耕一	"東向島4-11-5	613-1641 ~3	理事
株滝野ゴム製作所	滝野一実	"京島1-37-1	611-1146 ~8	理事
鶴岡ゴム工業株	鶴岡保男	"立花4-8-11	617-0056 ~7	常任理事
滝野ゴム工業株	滝野政明	"八広3-10-15	613-1541	
株東京ゴム製作所	堀内正雄	"墨田2-16-1	614-3101	副会長

会員名簿

生産品目	
工業用品一般ゴム、エボナイト製品一般、合成樹脂製品	
自動車用品、工業用品、医療用品、スポーツレジャー用品	
押出製品、自動車用部品、工業用部品、産業用資材 プレス製品、自動車用部品、産業用部品、農業用部品	
ボール製品 スポーツ用品 玩具ボール	
工業用品、洗具用、模型用ゴム	
日産・三菱・いすゞ 自動車用純正フロアーマット	
工業用品、日立クーラー用防振ゴム	
工業用、医療用、ゴム製品製造	
工業用ゴムパッキング	
自動車、工業用、ゴムホース製造、合成ゴム、シリコン、ハイトン製品製造	
橋梁用工業用品	
工業用ゴム製品、ゴムプラ磁石	
工業用品、スポンジ製品、フロアーマット	
ゴム玩具、工業用品、ゴム磁石	
ゴム精練加工	
押出製品、プレス型物、マキシム、ロール製品、その他	
精練、バッヂ生地、工業用ゴム、建築用、自動車用、弱電用、ゴム製品	
電気絶縁用保護具、防具、防護具、試験器具、 粘着テープ(包装用、梱包用、電気用、防触用、防水用)「イーグル印」	
ゴム工業用品、ゴルフクラブ用、ラバーグリップ	
医療用、医薬用、ゴム製品	
製靴用ゴム底、工業用品ゴム製品	
工業用ゴム製品、押し出し製品、巻蒸し製品	
工業用品、運動具用、医療用品	
工業用ゴム製品、各種低圧ホース、ラヂエーター、ウォーターヒーター建築材料 サッシ用シーランド他	
上下水道用ゴム、自動車用押出ゴム、その他一般工業用ゴム製品	
工業用品	
自動車用ゴム部品、医療ゴム、医療ゴム製品、一般工業用ゴム製品	

天然・合成ゴム原料
各種マスター・バッチ
ゴム配合薬品、各種顔料
各種溶剤、可塑剤類
礦物・植物油全般

株式会社 七近藤七郎商店

〒131 墨田区八広3-20-5
(都立墨田産院際)
TEL (611) 6195(代)

新ゴム薬品

塗布によるゴム製品の亀裂、老化防止剤。
有効成分が広く、深く浸透。!

過酸化物加硫におけるスコート防止と加工安全性に——
特に高温度インジェクションにおいて著効あり。!

ニトリルゴム、EPRラバーにおける硬度、圧縮歪、
モダスの改良により高沸点、低粘度エステル。!

クロロブレンにおけるZnOとMgOの分散性向上と
スコート防止。!

低温特性、非抽出性新可塑剤。!

優れた白色度ハードクレー(RC-32) 高級品、接着剤用
ハードクレー(B-80) シラン加工ハードクレー(RC-990)

国産及び輸入
各種カーボンブラック

旭硝子
有機及び無機各種薬品

AGE MASTER No. I
(CHEMPRO MFG CO.,)

SARET 500, 515
(SARTOMER CO.,)

CHELINK
(THE WARE CHEMICAL CORP.)

MBZ 改良型 MBZ-HR
(BASIC CHEMICAL CO.)

ゴム、ビニール用可塑剤各種
(THE C.P.HALL CO.)

RC-32, B-80, RC-990
(THIELE KAOLIN CO.)

微粉硫黄(金華印)、各種分散性硫黄
(サルファックス)、各種ラテックス
コンパウンド、接着剤、粘着剤

鶴見化学

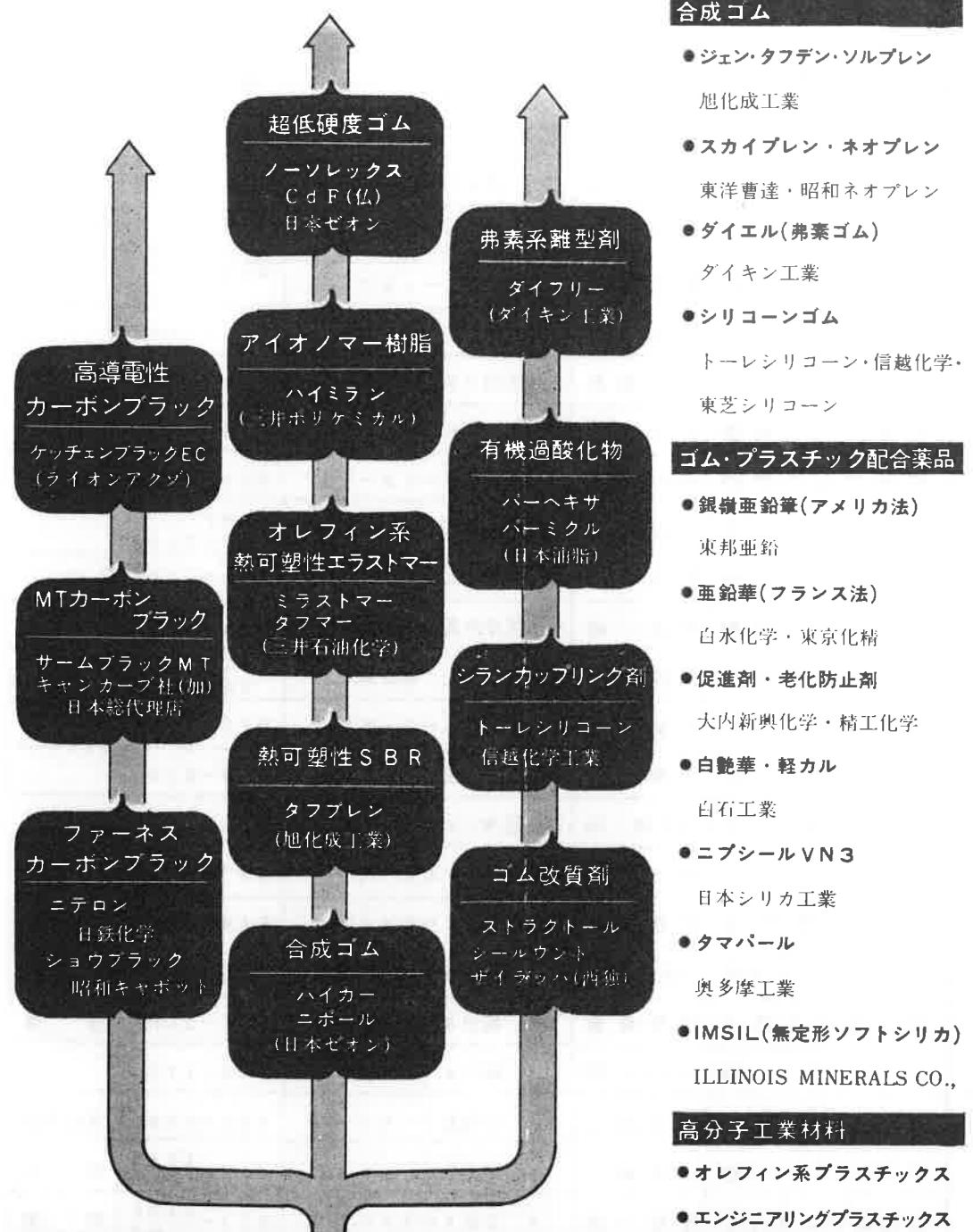
特殊ゴム(クロロブレン、ウレタン、
弗素ゴム等)
コンパウンドの作成

培光ゴム

発売元 加藤産商株式会社

本社 東京都中央区日本橋兜町21-7
電話 (03) 669-5131(代)
テレックス 252-2524

大阪営業所 大阪市北区西天満1-7-12 トミイビル
電話 (06) 364-5874(代)
名古屋営業所 名古屋市中村区名駅2-36-2協和ビル
電話 (052) 561-1358(代)
九州出張所 久留米市中央町19-15弥富ビル
電話 (0942) 39-7230
津出張所 三重県津市広明町3-5-9 宋屋ビル
電話 (0592) 27-1660(代)
ニューヨーク事務所 SUITE 1616, 103 FIFTH AVENUE NEW YORK USA NY 10016
TEL (212) 679-1570 TELEX ITT-429716



株式会社 小菅商会

本社 東京都墨田区東向島2-33-2 電話(03)619-8811(代表)

多様化に応えるポリブタジエンゴム

UBE POL-BR
●BRI00 ●BRI50 ●BRI53A

宇部興産
UBE INDUSTRIES, LTD.

東京都千代田区霞が関3-7-2

ポリブタジエン営業部

TEL.(03)581-3311大代表

○ゴム原料、ゴム薬品、工業薬品

○ゴム精練(カーボン・色物・シリコン、練り)

白井シーエムビー

〒270-13 千葉県印旛郡白井町平塚2632-18

TEL (0474) 91-1571

 **山下商事株式会社**

代表取締役 山 下 穎

〒131 東京都墨田区墨田5丁目46番10号

TEL 619-0066(代)

ツバメ印

各種ゴムサブ製造販売

日本サブ化工株式会社

本社 東京都台東区松が谷4-9-6 電話(841)1095

工場 東京都墨田区東墨田2-11-12 電話(611)1852

豊富な商品・豊富な情報

平泉洋行の永年培ってきた実績です

バイエル社 加硫促進剤・老化防止剤・シャク解剤・充てん剤
硬化剤・接着剤・加工改良剤・加硫促進剤

ケンリッヂペトロケミカル社 可塑剤・軟化剤・分散剤

住友化学工業(株) 加硫促進剤・老化防止剤・焼け防止剤
粘着付与剤

BASF社 タッキファイバー・ラテックス用分散剤
熱感剤・粘度増強剤・ロール粘着防止剤

サートマ社 射出成型用架橋可塑剤

フリコート社 非移行性界面 型剤

バイエル社 NBR・NBRラテックス・クロロブレンゴム・
EVAエラストマー・シリコンゴム

住友バイエルウレタン(株) ポリウレタン原料と助剤・接着剤
日本ポリウレタン工業(株) ポリウレタン原料

日本エラストラン(株) 熱可塑性ポリウレタン

HWウォーレス(株) 硬度計・可塑度計・標線間追尾装置
U.E.I社 有毒ガス検出装置 (引張試験用)

 株式会社 平泉洋行

本社 東京都中央区日本橋室町4-6(菱華ビル) 〒103 電話(03)270-2621代

関西営業所 神戸市葺合区浜返通5-1-14(神戸商工貿易センター) 電話(078)251-1395代

小樽出張所 小樽市奥沢3-20-10 電話(0134)22-7927

一三葉のゴム押出及附属装置一



二軸ベント式ゴム押出機

 株式会社三葉製作所

- ベント式ゴム押出機
一軸式及二段式
- ゴム押出機
- ゴム連続加硫装置
- プラスチック押出機
- 押出成形附属装置
- 各種抵抗溶接機
- その他御相談に応じます

東京都品川区小山5-1-1 03-711-5101
長野県上田市中央東5-14 0268-24-3131

豊かな製品ラインと

信頼性で

多様化するニーズにお応えする

東芝シリコーンゴム

- シリコーンゴムに
関することなら
まず、東芝シリコーンに!!



●資料請求、お問い合わせは
東芝シリコーン株式会社
〒106 東京都港区六本木6-2-31
(東日ビル) 03-479-3641(代)まで

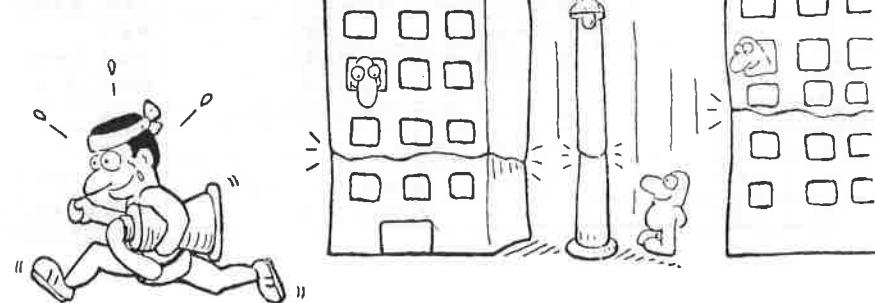
東芝シリコーン

ニーズに応えるスカイブレン

引張強度 耐摩耗性 耐オゾン性

耐候性 耐油性 難燃性

耐熱老化性



クロロブレンゴム

スカイブレン



東洋曹達工業株式会社

塩ビ・ゴム営業部 合成ゴム課
東京都港区赤坂1-7-7 電話 (03)585-3311
大阪市北区堂島浜1-7-7 電話 (06)344-3851

ジエン

(ポリブタジエンゴム)

品種	ムーニー 粘度	オイル
NF35R	35	—
NF50R	50	—
531	42	ハイアロマティック系 37.5部

タフテック (溶液重合SBR)

品種	ムーニー 粘度	スチレン コンテンツ	オイル	品種	ムーニー 粘度	スチレン コンテンツ	オイル
1000R	45	18	—	1204	56	25	—
2000R	45	25	—	1205	47	25	—
2100R	80	25	—	1206	34	25	—
2003	33	25	—	303	45	48	—
4003	40	40	—	375	46	25	ナフテン系 37.5部
1530	37	18	ハイアロマティック系 37.5部	380	50	25	ハイアロマティック系 37.5部
1534	45	18	ハイアロマティック系 37.5部				
2530	40	25	ハイアロマティック系 37.5部				
2630	37	25	ナフテン系 37.5部				

旭化成工業株式会社 樹脂ゴム事業部

合成ゴム販売部 (東京) 東京都千代田区有楽町1-1-2 TEL 東京(03)507-2534(合成ゴム代表)
(大阪) 大阪市北区堂島浜1-2-6 TEL 大阪(06)347-3771
(名古屋) 名古屋市中区錦2-2-13 TEL 名古屋(052)221-9681

白艶革U

* 壓縮永久歪が小さい

技術資料 : Filler Book

「SBR配合ゴムの圧縮永久歪に及ぼす充填剤の影響」

白艶革O

* 透明性のある補強充填剤

SHIRAI SHI TECHNICAL BULLETIN

「透明ゴムに対する白艶革Oの応用」

Filler Book

「SBR半透明ゴムに対する微粉珪酸と白艶革Oの併用」

カルモス * 金属との接着性アップに

白石工業株式会社

本社 尼崎市元浜町4丁目78番地

工場 群馬・静岡・兵庫・高知

営業所 東京都中央区日本橋室町1-2-4

TEL 03(241) 1321 (代)

財団法人



化学品検査協会

東京都墨田区東向島4-1-1

本会は、昭和24年ゴム、化成品工業を基盤として誕生した古い歴史と伝統をもつ試験機関であり、公正な第三者機関であります。

ゴム化成品部門

ゴム、プラスチックスに関する測定分析、配合、開発研究、依頼検査などお気軽に御相談下さい。

電話 03-610-4162~3

環境技術部門

ばい煙測定、排水分析、作業環境測定、等、環境測定分析の御相談があれば御利用下さい。

電話 03-610-4152~6

ネオブレン®

品種	ムーニー粘度 (ML _{1+3.5} , 0°C)	結晶性	特徴	用途
GS	44-60 (製造時)	中	非汚染性硫黄変性タイプ。引張特性、引裂抵抗、反撥彈性が優秀。	ベルト、ロール等工業用品など一般用途。
GRT	44-60 (製造時)	小	非汚染性硫黄変性タイプ。物理特性はGSと同じだが、耐熱温度が優れている。	ベルト、ロール等工業用品など一般用途、フリクション用。
WM-1	36-44	中	低粘度のW。混練りの際の発熱が少く、押出性がよい。	一般用、高硬度製品、電線被覆。
W	45-55	中	最も代表的なクロロブレンのタイプ。優れた物性をもち、作業性がよい。	一般用、電線被覆、ホース、工業用品。
WHV	111-130	中	Wタイプの高粘度品で、WHV中代表的グレード。高充填配合が可能。	高充填用、一般工業用品、接着剤。
WHV-140	86-130 cps*	中	高粘度のWHV。溶液粘度が高く、凝集力の強い接着剤用。	接着剤。
WHV-200	180-300 cps*	中	WHVシリーズでは最高粘度品で、WHV-140同様接着剤専用のタイプ。	接着剤。
WB	45-55	中	押出し、カレンダー加工に適している。押出速度が大きく、ダイ膨張が小さく、肌が滑らか。	押出製品、カレンダー製品。
WX-J	45-55	極小	WRTに近似した低温性をもつW系グレードで物理特性の優れた経済タイプ。	低温性を要求される一般的用途、自動車用、工業用。
WRT	45-55	極小	Wの低温性を大巾に改良した品種。生地の粘着保持性が良い。	低温性の最も要求される一般用途、自動車用、工業用。
WX-K	80-95	極小	低温性、加工特性の優れたタイプで、押出性がよく、低温性はWX-Jに近似。	低温性を要求される押出製品、カレンダー製品。
TW	45-55	中	加工性の非常に優れたタイプ。物理特性はWに殆ど同じ。押出物の縮み、へたりが最少。	押出製品、カレンダー製品、射出成形品。
TW-100	90-105	中	高粘度のTW。加工性、押出性はTW並で、生地の膠が強く、高充填配合可能。	押出製品、カレンダー製品、高充填配合品。
TRT	45-55	極小	加工性のよいTWの低温性を改良したタイプ。低温性はWRTよりむしろ良い。	低温性を要する押出製品。TW、TW-100にブレンド。
AC	75-90	大	結晶化が極めて速く、素練り効果がある。最も一般的なACグレード。	接着剤、塗料。
AD	81-95	大	結晶化速度が極めて速く、最も一般的なADグレード。	接着剤、塗料。
AF	45-55	小	急速加硫型のタイプで、ACやADより高温・初期接着力大。安定性はAC、ADよりも劣る。	接着剤。
AG	最低 90	小	高固体分でも溶液の流動性がよく、スプレーできる。	接着剤(スプレー、マスチック用)
CG	105-135	大	結晶化の速い接着剤タイプ。安定性に乏しい。	接着剤。
FB	100万 CPS (50°C)	中	約50°C以上で流動性を持つ、クロロブレン・タイプ。	コーティング剤、ブレンド剤、接着剤、高硬度製品。
ラ テ ク ス	400 (固形分 50%)	大	オゾン抵抗大。フィルム特性が極めて優秀。	樹脂結合剤、接着剤、コーティング用、紙処理。
	750 50%	小	結晶化抵抗、湿润ゲル強度が大きい。	接着剤、浸漬製品、不織布処理。
	650 60%	小	結晶化抵抗、湿润ゲル強度が大きい。 750の高固形分タイプ。	浸漬製品、接着剤、不織布処理。
	842-A 50%	中	加硫速度が速く、耐結晶性及び物性のよい一般タイプ。	一般用、結合剤、接着剤。
	601-A 60%	中	842-Aと同一重合物で、高固形分タイプ。	一般用、浸漬製品、フォーム材。
	572 50%	大	結晶化が極めて速い。フィルム強度大。	接着剤。
	735 38%	中	635、736と同一重合物で固形分が異なる。	紙処理、接着剤。
	635 58%	中	735、736と同一重合物で固形分が異なる。	紙処理、接着剤。
	736 35%	中	735、635と同一重合物で735と同様低固形分タイプ。	紙処理。
	950 50%	中	カチオン系ラテックス。	弾性セメント。
ラ テ ク ス	101 46%		中性のカルボキシル化ラテックス。 引張強さが大きく、機械的及び化学的安定性がよい。	コンタクト型接着剤他。
	102 46%		101とは、同一タイプで粘度がやや低い。	感压型接着剤他。

* 6%トルエン濃度 (アルコール粘度, 50°C)



昭和ネオブレン株式会社

本社 〒105 東京都港区芝公園1丁目7番13号(昭興ビル)

電話 (03) 437-2331

大阪支店 〒530 大阪市北区堂島浜1-2-6(新大阪ビル)

電話 (06) 341-4236~9

名古屋営業所 〒460 名古屋市中区栄2丁目6番12号(白川ビル)

電話 (052) 221-6166